

■用途

- ①化学液の移送用
- ②一般産業用

■特長

- ①特殊マグネットカップリング駆動の完全無漏洩構造ですから、液漏れが全くありません。
- ②接液部の主要材質はカーボン繊維強化四ふっ化樹脂(ETFE)製。強酸・強アルカリ液の移送に最適です。
- ③外ケーシングはダクタイル鋳鉄製で配管荷重や耐火性に強い構造です。

■標準仕様

取扱液	液名 温度 密度 粘度 スラリー	化学液 0~90℃ 1.2kg/L以下 1.0mPa・s(1.0cP)以下 混入不可
許容押込圧力		0.098MPa [1 kgf/cm ²]
構造	インベラ 軸封	クローズド -
フランジ		JIS10K相当 ^{※1} ※2
材料	ケーシング インベラ リアケーシング スラストメタル 軸受メタル 主軸 外ケーシング Oリング	ETFE ^{※3} +カーボン繊維(20%) ETFE ^{※3} +カーボン繊維(20%) ETFE ^{※3} +カーボン繊維(20%) 高純度アルミナセラミック 高密度カーボン 高純度アルミナセラミック ダクタイル鋳鉄 耐酸性フッ素ゴム (FPM)
電動機 ^{※4} ※5	極数/相 電圧 型式 始動方式	2極/三相 200/220V・400/440Vダブル電圧 全閉防まつ形(屋外)・フランジ形 (NAF型専用電動機) 0.4~3.7kW: 直入始動 5.5~11kW: 直入または スターデルタ始動
設置場所 ^{※6}		屋内・屋外

- ※1 取合い寸法はJIS規格品と同一ですが、一部形状寸法が異なります。
- ※2 5.5、7.5kW機種の吐出しフランジは挿込ボルト付です。
- ※3 ETFE: 四ふっ化樹脂
- ※4 インバータ駆動の場合は、別項の『インバータ運転時の注意』をご参照ください。
- ※5 電圧変動: ±5%以内、周波数変動: ±2%以内、電圧・周波数の同時変動: 双方絶対値の和が5%以内。ただしいずれの場合も電動機の特長、温度上昇などは定格値に準じません。
- ※6 周囲温度0~40℃、相対湿度85%以下(結露しないこと)、標高1000m以下、腐食性および爆発性ガス、蒸気がないこと。



■特殊仕様

取扱液 変更	密度 ^{※1} 粘度 ^{※1}	1.9kg/L以下 100mPa・s(100cP)以下
材料 変更	軸受メタル Oリング	PTFE: 0.4~3.7kW SIC: 5.5~3.7kW ^{※2} エチレンプロピレンゴム(EPR)
電動機 変更	型式	安全増防爆屋外形 (eG3) 耐圧防爆屋外形 (d2G4)

※1 ただし、電動機出力以内とします。

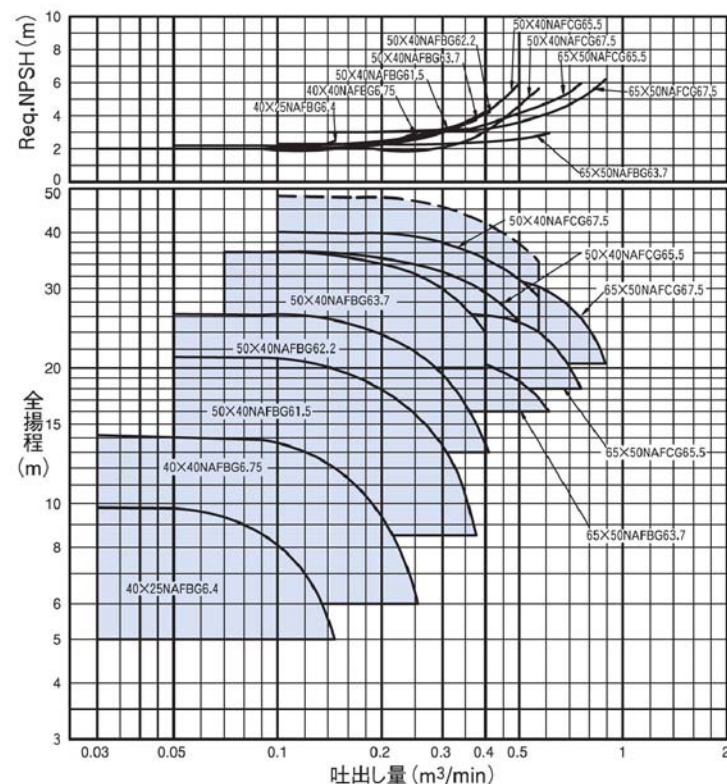
※2 主軸もSICとなります。

■特別付属品

空転防止リレー
特殊分解工具

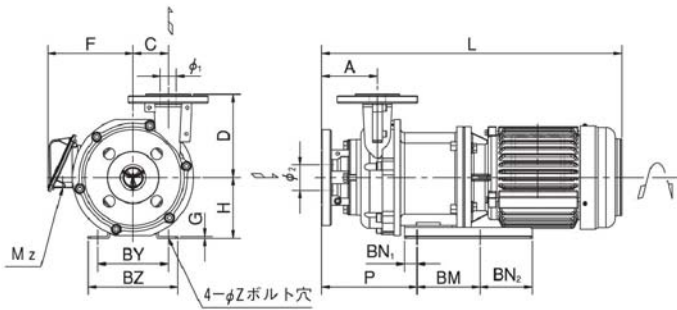
■選定図 60Hz 2極 [同期速度: 3600min⁻¹]

密度1.2kg/L以下、粘度1.0mPa・s(1.0cP)以下 (破線は密度1.0kg/Lとする)



選定図の注意: この選定図は、密度1.2kg/L以下、粘度1.0mPa・s(1.0cP)以下の場合のもので、密度、粘度が異なる場合は機名・出力が異なる場合がありますのでお問い合わせください。

■外形寸法図



単位: mm

機名	出力 kW	吸呼び口径 φ1	込呼び口径 φ2	ポンプ及び電動機														質量 kg	
				A	C	D	F	G	H	L	P	Z	BM	BN ₁	BN ₂	BY	BZ		Mz
40×25NAFBG6.4	0.4	40	25	87	55	130	133	3	95	469	149	12	98	20	82	110	140	22	26.2
40×40NAFBG6.75	0.75	40	40	102	72	141.5	144	3	115	490	184	12	130	35	45	130	160	22	37.0
50×40NAFBG6.1.5	1.5	50	40	88	80	161.5	157	3	120	573	157	14×36	200	20	80	204	260	22	50.2
50×40NAFBG6.2.2	2.2	50	40	88	80	161.5	157	3	120	573	157	14×36	200	20	80	204	260	22	53.4
50×40NAFBG6.3.7	3.7	50	40	88	80	161.5	189	3	162	632	145	14×28	300	30	30	220	250	28	77.5
65×50NAFBG6.3.7	3.7	65	50	93	80	171	189	3	162	641	154	14×28	300	30	30	220	250	28	78.7
50×40NAFCG6.5.5	5.5	50	40	80	—	180	224	5	280	679	155	18	540	130	130	320	360	35	136
50×40NAFCG6.7.5	7.5	50	40	80	—	180	224	5	280	679	155	18	540	130	130	320	360	35	141
65×50NAFCG6.5.5	5.5	65	50	80	—	160	224	5	252	676	150	18	540	130	130	320	360	35	125
65×50NAFCG6.7.5	7.5	65	50	80	—	160	224	5	252	676	150	18	540	130	130	320	360	35	130

■取扱液一覧表

○A: 軸受メタルをPTFEに変更(3.7kW以下)、軸受メタルをSiCに変更(5.5、7.5kW)
○E: OリングをEPRIに変更

液名	工号 コード	最高 濃度 (%)	NSP型	NLPA型	NLPB型	NLFC型	NAF型	NWP型 NW型 NWL型	液名	工号 コード	最高 濃度 (%)	NSP型	NLPA型	NLPB型	NLFC型	NAF型	NWP型 NW型 NWL型
重塩酸ソーダ	—	10				25℃○	○A		塩化マグネシウム	145	30	○	○	○	○	○	○
アクリル酸	325							50℃○	塩化マンガン	146	20			○	○	○	○
アクリル酸エチル	326							○	塩酸	027	35					40℃○	○
アクリル酸メチル	327							○	塩素酸カリウム	148	6	20℃○		40℃○			○A
アクリロニトリル	328							○E	塩素酸カルシウム	149	50			40℃○	40℃○		○
アジピン酸	723	50	20℃○		20℃○	40℃○		60%○	塩素酸ソーダ	700	20	30℃○		50℃○			○A
亜硝酸	118	30				25℃○	45℃○	45%○	王水	699	3:1				25℃○	○A	
亜硝酸ソーダ	121	40	20℃○	25℃○		25℃○	30℃○	45%○	オクタノール	682							○
アセトアルデヒド	331							○	オクタタン	387							○
アセトン	334							○E	海水	012		○		○	○		○
アニリン	335	100		20℃○	20℃○	25℃○	25℃○		過塩素酸	748	40				30℃○	40% 40℃○	
亜麻仁油	275		○	○	○	○	○	○	過塩素酸アンモニウム	—	10			40℃○	20% 20% 40% 1.8% 40℃○	○	
アミルアルコール	338		○	○	○	○	○	○	過塩素酸カリウム	749	10				40℃○	○	
亜硫酸	022	10	40℃○		50℃○	50℃○	○		過酸化水素水	029	40				40℃○	○	○A
亜硫酸アンモニウム	—		40℃○		50℃○	50℃○	○		過酸化ソーダ	152	40			20℃○	○	○	
アリルアルコール	341		20℃○		40℃○	40℃○	○	○	苛性カリ	210	20		30℃○			○E	70℃○
アンモニア水	024		20 30	40℃○	40℃○	40℃○	50℃○	○	(水酸化カリウム)	210	50					○E	70℃○
イソオクタン	351		20℃○		20℃○	25℃○	○	25℃○	苛性ソーダ	154	20		30℃○			○E	70℃○
イソプロパノール	358		○	○	○	○	○	70℃○	(水酸化ナトリウム)	154	50					○E	70℃○
インキ	025							○	ガソリン	391					24℃○	○	○
イソプロピルベンゼン	361							○	過硝酸ソーダ	—	5						○
イソブチルアルコール	353							25℃○	過マンガン酸カリウム	156	4				30℃○	40℃○	○ 20-100℃
イソブチルメチルケトン	032							○	カラシ油	278							○
インアミルアルコール	350							○	キシレン	395							○
エタノール	365	50℃○	○	○	○	○	○	○	クエン酸	159	40	40℃○	40℃○	40℃○	○	50% 40℃○	80℃○
エチルベンゼン	374							○	グリセリン	398	100	40℃○	○	○	○		○
エチレンジクロール	377	40℃○	○	○	○	○	○	○	クレゾール	401				20℃○	25℃○	25℃○	○
煤油	278							○	クロム酸	163	5			20℃	50% 40℃○ 80℃ A	○	
塩化亜鉛	132	50	20℃○	○	○	○	○	○	クロム酸カリウム	164	10			40℃○	50℃○	45% ○	
塩化アルミ	—							75℃○	クロロフォルム	405					24℃○	25℃○	
塩化アルミニウム	133	10	○			50℃○		50% ○	ケイ酸ソーダ	168			○				○
塩化アンモニウム	134	20	○			○	○	25% ○	ケイ酸シリカ水素酸	271					40℃○	50℃○	○
塩化エチレン	348							○	軽油	283							○
塩化カリウム	136	30	20℃○			○		38% ○	軽油	282							○
塩化カルシウム	137	30	○			○		40% ○	ケロシン(灯油)	308							○
塩化第一水素	709	飽和			30℃○	30℃○		○	潤滑油	768					25℃○	25℃○A	
塩化第一すす	701	50				○		60% ○	酢酸	409	40℃○					50% 80℃E	○
塩化第一鉄	138	30	○			○		38% ○	酢酸アミル	410							○
塩化第二水素	026	8	25℃○		25℃○	25℃○		○	酢酸アリル	411							○
塩化第二すす	703					○		○	酢酸エチル	413							○E
塩化第二鉄	139	10	○			○		47% ○	酢酸セルロース	771							50℃○
塩化ナトリウム	141	20	○			○		25% ○	酢酸ソーダ	498		○		○	○	○E	50℃○
塩化ニッケル	142	10	○			○		○	酢酸鉛	174							○
塩化バリウム	143	10	○			○		15% ○	酢酸ブチル	414							50℃○

●本一覧表は材料メーカーにおける耐食データに基づき作成したものです。流体摩擦的な腐食に対しては考慮していません。●判定の基準は耐食性のみであり、液体の密度、粘度、蒸気圧に対する考慮は行っていません。●密度、粘度、蒸気圧による流量、全揚程、軸動力、吸込性能の検討は別途考慮してください。また、液の性質からくる結晶性、ポンプ内部への付着性は別途考慮願います。●適用法規については考慮していません。

○A: 軸受メタルをPTFEに変更(3.7kW以下)、軸受メタルをSiCに変更(5.5、7.5kW)
 ○E: OリングをEPRに変更

液名	エ/ワ コード	最高 濃度 (%)	NSP型	NLPA型	NLPB型	NLFC型	NAF型	NWP型 NW型 NW型	液名	エ/ワ コード	最高 濃度 (%)	NSP型	NLPA型	NLPB型	NLFC型	NAF型	NWP型 NW型 NW型	
酢酸プロピル	415						○E	○	硝酸アンモニウム	197	40	○					○	○
酢酸ベンジル	417							○	硝酸カリウム	198	20	○					○	○
作動油	288				○	○	○	○	硝酸カルシウム	794	25	○					○	○
三酸化チレン (トリス(1,1,2,2-テトラフルオロエチレン))	420				24℃	60℃	25℃	○	硝酸酸	199	10						○	○
次亜塩素酸	179	10					○	○	硝酸第一水銀	-	20			20℃	20℃		○	○
次亜塩素酸ソーダ	969	10				25℃		○	硝酸第一鉄	-	40						○	○
ジASETンアルコール	422						○E	○	硝酸第二水銀	795	20			20℃	20℃		○	○
シアン化亜鉛	182	5			○	○		○	硝酸第二鉄	796	10	40℃		40℃	40℃		○	○
シアン化カリウム	183	30			20℃	40℃	40℃	50℃	○	硝酸銅	201			40℃	40℃		○	○
シアン化銀	-	飽和			40℃	○			○	○	40			40℃	40℃		○	○
シアン水素酸	037	20					○	○	硝酸ニッケル	-	20						○	○
シアンヒンダード	184	20	40℃		40℃	50℃	○	50℃	硝酸バリウム	204	5						○	○
シアン化銅	-	飽和			40℃	○			硝酸マグネシウム	205	20						○	○
ジエチルベンゼン	430						○	70℃	水酸化バリウム	212		40℃					○	○
ジエチルグリコール	431		○		○	○			スチレン	452								○
四塩化炭素	435					20℃	○A	○	石油ベンゼン	456								○
ジオキサソ	437							25℃	石けん液	109		40℃	40℃	40℃	40℃		○	○
シクロヘキサノール	505	20℃			20℃	20℃	25℃		セロソルブ	457								○
シクロヘキサソ	439					24℃	25℃	25℃	染色液	625						○A	80℃	○
ジクロロエチレン	667					24℃	20℃		炭酸アンモニウム	218	50	40℃		40℃	40℃		○	○
ジクロロベンタン	442							○	炭酸カリウム	220							○	○
ジクロロベンゼン	441							25℃	炭酸ソーダ	190	10				50℃	○	○	○
脂肪族(各種)	619	100			20℃	20℃	25℃		炭酸銅	-	飽和			40℃	○			○
ジメチルアミン	488								炭酸バリウム	-	飽和							○
写真現像液	764		○				○E		炭酸マグネシウム	812	0.1							○
写真定着液	-		○				80℃	○E	タンニン酸	224	10	50℃		50℃	50℃		○	○
臭化カリウム	790	10			○	○		25℃	チオフェノール	462								○
臭化ナトリウム	791	50			○	○		40℃	チオ硫酸ソーダ	031	20						41%	80℃
臭化ソーダ	791	10			○	○		25℃	テレピン油	306								○
シュウ酸	186				20℃	50℃	○		でんぷん液	108		○	○	○	○			○
臭素水	710		飽和			○	80℃	○	トルエン	475					24℃	○		○
重亜硫酸ソーダ	165		飽和		○	○	○	○	ナフサ	826								○
重クロム酸カリウム	425	10				25℃	○A	○	乳化油	110								○
重クロム酸ソーダ	-	50					○	○	乳酸	477	10	20℃		20℃	30℃		16%	80℃
重炭酸アンモニウム	188						○	○	二酸化炭素	518								25℃
重炭酸カリウム	189	3			○	○	5%	○	パークロロエチレン	434					20℃			○
重炭酸ソーダ	190				○	○	○	○	ピクリン液	529	1				20℃		6%	○
重硫酸ソーダ	-	5			40℃	○	○	○	ヒ酸	637	10			40℃	40℃		14%	○
酒石酸	195	40	40℃		40℃	○	○	80℃	ヒドラジオン	530					30℃		50℃	○
潤滑油	292								ヒマシ油	320		○						○
硝酸	040	40				40℃	50%	○A	フェリシアン化カリウム	-	10			30℃	○		30%	○
硝酸亜鉛	186	20			○	○	80%	○A	フェリシアン化ソーダ	-	10							○
硝酸アルミニウム	041	20	○		○	○	40%	○	フェロシアン化カリウム	742	20							○
									ブタノール	689		40℃	40℃	40℃	40℃			○

●本一覧表は材料メーカーにおける耐食データに基づき作成したものです。流体摩擦的な腐食に対しては考慮していません。●判定の基準は耐食性のみであり、液体の密度、粘度、蒸気圧に対しての考慮は行っていません。●密度、粘度、蒸気圧による流量、全揚程、軸動力、吸込性能の検討は別途に考慮してください。また、液の性質からくる結晶性、ポンプ内部への付着性は別途考慮願います。●適用法規については考慮していません。

○A: 軸受メタルをPTFEに変更(3.7kW以下)、軸受メタルをSiCに変更(5.5、7.5kW)
 ○E: OリングをEPRに変更

液名	エ/ワ コード	最高 濃度 (%)	NSP型	NLPA型	NLPB型	NLFC型	NAF型	NWP型 NW型 NW型	液名	エ/ワ コード	最高 濃度 (%)	NSP型	NLPA型	NLPB型	NLFC型	NAF型	NWP型 NW型 NW型		
ふっ化アンモニウム	270	40			○	○	50%	○	めっき液 酸化クロム	047				40℃	○	○			
ふっ化カリウム	-	40				40℃	50%	○	めっき液 すず	047				40℃	○	80℃	○		
ふっ化ソーダ	848	2					50%	○	めっき液 銅	047							○		
ふっ化銅	-	0.5				40℃	4%	○	めっき液 鉛	047							○		
ふっ化マグネシウム	-	2				40℃	4%	○	めっき液 ニッケル	047							○		
フタル酸ジエチル	548							○	めっき液 白金	047							○		
ブチルエーテル	556							○	めっき液 ロジウム	047							○		
ぶどう酸	-	30			○	○	○	○	モノエチレンジグリコール	370							○		
フルフラールアルコール	-							○	ヨウ化カリウム	238	50	20℃		20℃	40℃		60%	○	
フロン	711	R11				24℃	○		ヨウ化ソーダ	239	50			20℃			40%	○	
ブレーキ油	322						○	○	ヨウ化水素酸	-	30				40℃		40%	80℃	
プロピレンジグリコール	563							○	酢酸エチル	489	80							○	
ヘキサノール	668					24℃	○		酢酸メチル	490								○	
ヘキサソ	567							○	炭化水素	079		30℃	30℃	30℃	40℃		○A	○	
ヘプタン	569					25℃	○	○	炭化ソーダ	242	30	20℃	20℃	20℃	25℃		○	25℃	
ヘプチルアルコール	570							○	炭酸	048	10	30℃		30℃		50%	80%	○	
ベンゼン	571							○	炭酸亜鉛	244	30						35%	○	
ベンズアルデヒド	577						25℃	○	炭酸アルミニウム	245	20	40℃		40℃	50℃		27%	○	
ベンゼン	572							○	炭酸アンモニウム	246	5	○	25℃					○	
ホウ砂	854	1	○				○	○	炭酸アンモニウムマグネシウム	-	20							○	
ホウ酸	233	2	○		○	10%	23%	23%	○		20	20℃						○	
ホルマリン	861	35			○		50℃	○	炭酸カリウム	247		20℃						○	
ミネラルスピリット	581							○	炭酸カルシウム	248	0.1							○	
明剤	157		○		○			○	炭酸ソーダ	253	10	○					14%	80℃	
メチルアルコール	246		○	○			○E	○	炭酸第一鉄	249	15	○					21%	25℃	
メチルインピルクトン	483						○E	○	炭酸第二鉄	251	20	○					30%	○	
メチルエチルクトン	485						○E	25℃	炭酸銅	252	5	○						100℃	
メチルクロロフォルム (トリクロロエタン)	591						○	25℃	炭酸ニッケル	255	20	○						○	
めっき液 亜鉛 (アルカリ性)	047								炭酸バリウム	256								○	
めっき液 亜鉛(酸性)	047								炭酸マグネシウム	257	25	40℃		40℃	40℃			○	
めっき液 銅	047				40℃	○	○		りん酸	050	85							25℃	
めっき液 クロム	047						○	○A	りん酸アンモニウム	261	17							17%	○
めっき液 銀	047				40℃	○	○		りん酸ソーダ	264	4	20℃						25℃	○

●本一覧表は材料メーカーにおける耐食データに基づき作成したものです。流体摩擦的な腐食に対しては考慮していません。●判定の基準は耐食性のみであり、液体の密度、粘度、蒸気圧に対しての考慮は行っていません。●密度、粘度、蒸気圧による流量、全揚程、軸動力、吸込性能の検討は別途に考慮してください。また、液の性質からくる結晶性、ポンプ内部への付着性は別途考慮願います。●適用法規については考慮していません。